

はままつの教育 平成21年度における重点取組

●夢と希望をはぐくむ特色ある園・学校づくり

- ・地域の歴史や人材・資源などを生かし、地域に根ざした学習や体験的活動を進めます。

宣言1 夢と希望をはぐくむ園・学校をつくります

●道徳教育の充実

- ・幼稚園では、保育活動の中で「道徳性の芽生えや規範意識の芽生え」をはぐくみ、小・中学校では「道徳の時間」を要に教育活動全体を通して道徳性を養います。

●食育の推進

- ・学校給食の地産地消を推進するため、モデル校を3校指定し調査・研究します。

宣言2 豊かな心と健やかな体を育てます

●新学習指導要領への対応

- ◇幼稚園教育要領は、本年度から全面实施します。
 - ・集団生活を通して、人とかかわる力をはぐくみ、深めていきます。(領域「人間関係」の充実)
 - ・発達と学びの連続性を考慮し、幼稚園と小学校の連携を図ります。
- ◇小学校は平成23年度、中学校は24年度の完全実施を目指し、移行期間に入ります。
 - 《21年度のおもな変更点》
 - ・小学校は、授業時間が増えます。(各学年 週当たり1時間増加)
 - ・算数・数学、理科は、補助教材を使って新学習指導要領の内容を追加して学習をします。
 - ・小学校5学年・6学年では、外国語活動を年間10時間程度行います。
 - 〈英語のコミュニケーション能力の向上を図り、ALT(外国語指導助手)を増員します。〉

全国学力・学習状況調査：平成21年4月21日(火)
学習内容定着度調査：平成21年12月2日(水)

宣言3 確かな学力を育成します

●きめ細かな指導・支援の推進

- ・発達支援学級やLD等通級指導教室、発達支援教室を増設します。
- ・キッズサポーター等の支援員を増員します。
- ・外国人児童生徒就学支援員・サポーターを増員します。
- ・国語・算数指導支援員を学習指導支援員と名称を改め、より柔軟な学習支援ができるようにします。



(旧下阿多古中学校にて)

●不登校の子どものための体験型適応支援エリアの開設

- ・豊かな自然の中で子どもたちの自立を促すために、阿多古川流域を、「ほっとエリア阿多古」として活用を図ります。
- ・適応指導教室を西区に新設します。

宣言4 ニーズに応じた子ども支援をします

●預かり保育の拡充

- ・保育ニーズに対応し、17園で預かり保育を実施しています。(本年度、豊西幼稚園と赤佐幼稚園の2園で新たに実施)

宣言6 学校と家庭の連携を深めます

はままつ発 人づくり

子どもは教師のきめ細かな指導を受け、学びを深め、同時に子ども同士で互いの良さを学びます。そして、保護者や地域の人々に見守られながら学びます。

このさまざまな学びを通して、子どもは確かな知識を身に付け、次への意欲を高め、健やかに成長していきます。

子ども一人一人が、確かな学力や健やかな体をはぐくみ成長していくためには、その基盤となる豊かな心が不可欠です。

そこで、「心の耕し」をキーワードに、幼稚園では道徳性の芽生えを培います。さらに小・中学校では、道徳の時間を要とし、各教科の授業など教育活動全体を通して、一人一人の心を耕し、豊かな心を育てます。

幼稚園から小・中学校そして高等学校まで、それぞれの発達段階を踏まえ、系統立てた指導によって人づくりをしていきます。



教育目標 夢と希望をもって学び続ける「世界にはばたく市民」の育成



保育・授業の充実

「分かる授業 楽しい保育・授業」を目指します

やってみよう やってみたい!
なぜ どうして? 調べてみよう!
できた! わかった!
こんなふうにも考えられるよ
もっと知りたいな
よし 次もがんばろう!
わたしもそんな人になりたい



園・学校を内に外に開く



家庭・地域をパートナーに

幼稚園や学校は、保護者や地域に対していつでも公開しています。また、園・学校運営への積極的な参加を通して、互いに連携し、子どもを育てていきます。

発達支援教育の理念を根幹にした幼稚園・学校運営



確かな子ども理解に立ち、一人一人の子どもを大切にします。そして、子どもにとって何が必要なのかを見極め、一人一人に適切な支援を行っていきます。

はままつの教育 平成21年度における重点取組

●浜松教師塾

20年度スタートした浜松教師塾は、さらに拡大し20グループ(20人の師範と40人の塾生)で進めています。浜松教師塾を通して、ベテラン教員の優れた授業技術や教員としての心を若手教員に伝授していきます。

●教員の採用

- ・使命感・情熱・倫理観のある教員
- ・子どもや保護者に対して人間味あふれるかわりができる教員
- ・子どもに力を付ける授業ができる教員

このような教員を採用します!

宣言8 魅力ある先生を育てます

●学校施設の耐震化推進

- ・平成23年度までに教育施設の耐震化率を100%にします。

●地域ぐるみの学校安全体制の整備

- ・スクールガード・リーダー(地域学校安全指導員)による学校巡回指導や学校安全ボランティアによる登下校の見守りを推進します。

●小学1・2年における30人学級導入モデル事業を継続実施

- ・平成20年4月よりモデル校を指定し試行しています。本年度は、新たに5校を指定し、小学1年を対象に30人学級編制を実施します。

●学校・幼稚園規模適正化の推進

- ・教育環境の向上を目指した取組を進めます。

宣言9 教育環境づくりを進めます

宣言10 教育改革を推進します

市立幼稚園と学校の概況

●幼稚園並びに校種別学校数 (平成21年4月1日現在)

区分	総数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校
数(内数:休園・休校)	235(7)	73(6)	112(1)	49	1

* 数には分校(分園)を含みます。

* 浜北養護学校は、平成21年3月31日をもって浜北特別支援学校として県に移管されました。

●児童生徒数と学校数の推移 (学校基本調査より/平成20年5月1日現在)

